



令和6年度「ぐんまふるさと納税」 寄附金活用結果のご報告

令和6年度は「ぐんまふるさと納税」に、9,462件 601,205,400円のご寄附をいただき、誠にありがとうございました。改めて心より感謝申し上げます。

お寄せいただいた寄附金のうち、返礼品や経費等を差し引いた429,908,530円を皆様にお選びいただいた寄附メニューに活用させていただきましたので、ご報告いたします。

今後も、群馬県を更に輝かせ、2040年に目指す、「年齢、性別、国籍、障害の有無等に関わらず、すべての県民が誰一人取り残されることなく、自らが思い描く人生を生き、幸福を実感できる自立分散型の社会」を実現させるため、積極的な取組を進めてまいります。引き続き、群馬県への温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■令和6年度「ぐんまふるさと納税」寄附金活用状況一覧

(単位：円)

	寄附メニュー	事業充当額
1	湯けむりフォーラム	11,050,625
2	ぐんまちゃんのイベント出動支援	3,871,825
3	グローバル人材の育成	4,719,550
4	多文化共創担い手育成	1,258,950
5	子どもたちへの文化芸術体験事業	12,139,720
6	世界遺産等の保存活用	6,426,770
7	ぐんまのアート推進	3,641,000
8	スポーツ振興	5,836,930
9	こども・子育て支援	54,423,995
10	福祉の充実	8,518,600
11	ぐんま動物愛護推進	8,468,000
12	尾瀬の自然保護	14,630,580
13	ぐんま緑の県民基金	6,119,750
14	農産物生産振興	4,618,185
15	ヒルクライム開催支援	444,400
16	孺恋高校修学支援	1,039,650
17	県政一般	282,700,000

※ガバメントクラウドファンディング案件については、本報告の対象外とします。

※寄附金は寄附者の意向に沿った事業の財源に充当しておりますが、寄附金額が事業費を超える場合などは、意向に近い別事業に充当させていただいております。

《参考》年度別寄附申込状況（直近3年間）

（単位：件数＝件、金額＝円）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
件数	822	1,053	4,151
金額	20,527,011	72,140,800	267,893,600



湯けむりフォーラム

事業充当額：11,050,625 円

【事業内容】

湯けむりフォーラムは人々のあふれる熱量を発信する、群馬県のあらたなプロジェクトです。

令和6年度は、最新の議論を行うトークセッションや感性を刺激するクリエイティブプログラムを通して、新たな価値を創り出し、政策の実行を決定するリアルカンファレンスイベント「湯けむりフォーラム2024」を群馬県草津町で開催しました。

また、年間を通して、ある分野で先駆的に活動してきた方の動機や経緯を丁寧に取材したレポートや、県外で活躍する群馬出身者の現在の活躍や群馬への想いを、現役高校生とともに取材・レポート化するなど、さまざまなコンテンツを作成・発信しました。

作成したコンテンツは湯けむりフォーラム公式ホームページからご覧いただけます。

URL (<https://yukemuriforum-gunma.jp/>)

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は、湯けむりフォーラム2024の開催費用や、湯けむりフォーラムのコンテンツ制作費用に充てさせていただきました。令和6年度は、動画44本、テキスト22本、イベント6本を制作しています。

引き続き、熱量のある多様なコンテンツを制作するとともに、皆様の始動するキッカケとなるプラットフォームづくりを進めます。

◎令和6年度に作成したコンテンツ例

○「湯けむりフォーラム2024」知事ウェルカムスピーチ

「湯けむりフォーラム2024」で行われた山本知事のウェルカムスピーチの様子をお届けします。

○全国群馬県人図鑑-グンマーズ- 特別エディション「教室によろこそ。スペシャルな先輩の話聞こう・語ろう in 前女編」

県外に住む県ゆかりの先輩方をお招きし、母校の現役高校生も交え、学生生活と現在の仕事とのつながりや故郷への熱い思いを聞き出していくトークセッション。



「湯けむりフォーラム2024」
知事ウェルカムスピーチ



全国群馬県人図鑑-グンマーズ-
特別エディション「教室によろこそ。スペシャルな先輩の話聞こう・語ろう in 前女編」



ぐんまちゃんのイベント出動支援

事業充当額：3,871,825 円

【事業内容】

群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」とぐんまちゃんキャラバン隊が、県内外で開催されるイベントへの参加や、SNS 発信等を通して、本県の PR を行っています。

さらに、県内の子どもが幼児期から郷土に愛着を育むことを目的として、ぐんまちゃんが県内幼稚園等を訪問し、園児と一緒にダンスやクイズを行いながら楽しい思い出を作る活動を実施しています。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は、群馬のイメージアップ事業である「ぐんまちゃんキャラバン隊」の活動費に活用させていただきました。

2024年度は集客型の自主イベントとして、「ご当地キャラカーニバル in ぐんま 2024」や「劇団ぐんまちゃんコンサート」、「ぐんまちゃんお誕生日会 2025」等を実施したほか、県内外各地に出動を行い、たくさんの方々とふれあいました。



幼稚園等訪問事業



ご当地キャラカーニバル in ぐんま 2024



グローバル人材の育成

事業充当額：4,719,550 円

【事業内容】

群馬県では、世界に目を向け、自ら考え動き出す「グローバル始動人」の育成に取り組んでいます。県内の高校生や大学生等の若者を対象に、世界を意識する様々なコンテンツに触れ、世界を肌で感じる機会を提供しています。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金を活用し、県内の高校生を対象に、世界に向けて自分の考えを発信するきっかけ作りとして、群馬県の魅力を英語で伝える「グローバル始動人プレゼンアワード 2024」を開催するとともに、本アワードでグランプリを受賞した高校生を群馬県の友好交流先である米国インディアナ州へ派遣しました。また、相互交流として、米国インディアナ州から高校生を受け入れ、県内の高校生や大学生と交流し、群馬県の魅力を知ってもらうプログラムを実施しました。



グローバル始動人プレゼンアワード 2024



米国インディアナ州での学生交流の様子



多文化共創担い手育成

事業充当額：1,258,950 円

【事業内容】

「日本社会とのつながり」と「未来への意欲」を届けたい——外国にルーツを持つ高校生のキャリア形成を支援するため、認定 NPO 法人カタリバと連携して、群馬県内の企業で職業体験を行うインターンシップを実施します。

お寄せいただいた寄附金を活用して、彼らが持つキャリアの可能性を広げていきます。

【寄附金の活用結果】

お寄せいただいた寄附金を活用し、外国にルーツをもつ高校生を対象としたインターンシップを実施いたしました。事前準備では群馬県内の地域・企業研究を行い、本番に向け気持ちを高めることができました。当日のインターンシップでは、製造業、建設業、農業、情報・メディアプロモーションといった分野の企業 6 社に協力いただき、県内 5 校のべ 23 名の生徒が、社員と交流したり、実践的な働く姿勢を学びました。その後の報告会では、生徒それぞれがインターンシップで得た学びや気づきを自分の言葉で発表しました。彼らの持つキャリアの可能性が大きく広がったことを感じられました。



Roots インターン当日の様子



Roots インターン活動報告会



子どもたちへの文化芸術体験事業

事業充当額：12,139,720 円

【事業内容】

群馬交響楽団は、定期演奏会や小中高生への移動音楽教室などの演奏会で県民の皆様に生の音楽を提供することを通じて、音楽の素晴らしさを実感してもらうため、活動を行っています。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金を活用し、子どもたちを対象にした夏休みコンサートを昨年度に引き続き2公演開催しました。

ディズニー映画「リトル・マーメイド」の「アンダー・ザ・シー」や、子どもも楽しむことができるオペラの有名曲などを演奏し、家族連れをはじめとする幅広い層のお客様にご来場いただきました。



2024 群馬交響楽団夏休みコンサート



コンサートの模様



世界遺産等の保存活用

事業充当額：6,426,770 円

【事業内容】

群馬県では、江戸時代中頃から養蚕・製糸・絹織物などの絹産業が盛んでした。現在でも、群馬県内には、絹の歴史や絹文化を伝える貴重な遺産が残されています。世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」や日本遺産「かかあ天下ーぐんまの絹物語ー」をはじめとしたぐんま絹遺産を将来の世代に確実に引き継ぐため、保存管理や周辺環境の整備、普及啓発活動などを行っています。また、地域全体で絹に関する遺産や文化を守り、それらを活用した地域づくりを推進するとともに、県民の皆様が地域の価値を再認識するための活動支援を行っています。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は「群馬県世界遺産・ぐんま絹遺産継承基金」に積み立て、世界遺産構成 4 資産の保存修理・整備工事をはじめ、ぐんま絹遺産に係る修復事業や周辺環境の整備等に活用させていただきました。



富岡製糸場乾燥場整備工事
(画像提供：富岡市)



高山社跡長屋門ライトアップ
(画像提供：藤岡市)



ぐんまのアート推進

事業充当額：3,641,000 円

【事業内容】

群馬県では県予算の一定割合をアート振興施策に充てる全国初の条例、「群馬パーセントフォーアート」推進条例を制定しています（令和5年4月1日施行）。お寄せいただいた寄附金は、アートを活用した地域活性化事業や、多くの方にアートを身近に感じていただくための、アート作品の展示・ワークショップなどに活用させていただきます。

【寄附金の活用結果】

「群馬パーセントフォーアート」推進条例の取組の一環として、前橋のまちなかでアート制作の現場を県民の皆さまに開放するアートプロジェクト「ソノアイダ # 前橋」を開催しました。前橋プラザ元気 21 の空きスペースを活用し、アーティストによる約2か月間の滞在制作とその成果展示を行いました。相澤安嗣志氏さんと岩村寛人さんのお2人のアーティストにご参加いただき、地元素材を活かした作品等を展示しました。

本プロジェクトの成果として、アート制作の現場を公開し、県民の皆さまとアーティストの交流を促進したほか、空きスペースを有効活用するなどアーティストが集まるまちづくりに貢献しました。



「ソノアイダ # 前橋」開催写真



成果展 開催風景



スポーツ振興

事業充当額：5,836,930 円

【事業内容】

○ぐんまのアスリート支援

将来のトップアスリートの発掘・育成を目的に、令和3年度から「ぐんまプレキッズ」を行っています。県内小学3年生・4年生から、運動能力の高い児童約230名を選考し、1年間継続してコーディネーショントレーニングを実施しています。

○ぐんま県境稜線トレイル活用促進

ぐんま県境稜線トレイルは、群馬と新潟、長野の県境稜線100kmを主要ルートとしたロングトレイルです。トレイルと周辺の登山道を組み合わせることで、初心者から上級者まで幅広い年齢・レベルの方が山歩きを楽しめます。

○ぐんまマラソン開催支援

「ぐんまマラソン」は毎年11月3日の文化の日に、正田醤油スタジアム群馬をメイン会場として、前橋・高崎市内のコースを走ります。「走る・支える・応援する」をテーマに、誰もが楽しみ、「自然・食・歴史文化・温泉」といった群馬の魅力を味わえる大会準備に活用します。

○ぐんまのプロスポーツを応援

ザスパ群馬、群馬ダイヤモンドペガサス、群馬クレインサンダーズ、群馬グリーンウイングスの4つのプロスポーツチーム及び他スポーツチームと連携し、子どもを対象とした「スポーツ体験教室」の実施や、「パブリックビューイング」の実施等による広報・普及活動等に活用させていただきます。

○パラスポーツ振興

世界で戦えるパラアスリートを支援・発掘するためのサポート窓口として、令和5年度に「ぐんまパラアスリート支援ワンストップセンター」を設置しました。選手や関係者からの各種相談を受け付けるとともに、「ぐんまパラアスリート始動プロジェクト」では「ぐんま強化指定パラアスリート」を選定し、競技活動費の補助を実施します。

【寄附金の活用結果】

○ぐんまのアスリート支援

寄附金を活用し、必要な用具を揃えられたことで、十分なトレーニングを実施することができました。子どもたちは、毎回の練習に一生懸命に取り組み、1年後の体力測定では、自身の記録を大きく更新しました。

○ぐんま県境稜線トレイル活用促進

令和元年度に新設したムジナ平避難小屋の修繕や、登山者が遭難等により救助要請する際に正しく自分の位置を伝えるための「位置ナンバープレート」の作成、新規開通区間である「三坂峠～白砂山」までの登山道刈払事業に活用させていただきました。

○ぐんまマラソン開催支援

参加する選手に配布する大会プログラムやTシャツなどの「参加賞」のほか、給水所や給食所で提供する水等の資材、円滑な競技運営のために必要不可欠なコース整備、またボランティアの方々に対するジャンパーやビブス等の支給に活用させていただきました。

○ぐんまのプロスポーツを応援

プロスポーツチームが県内の小・中学校等に選手を派遣し、講師として指導を行う「プロスポーツ感動体験プログラム」を実施しました。また、ザスパ群馬の「パブリックビューイング」を群馬県庁で実施しました。

○パラスポーツ振興

「ぐんまパラアスリート始動プロジェクト」補助金として、パラアスリートへの活動費支援に活用させていただきました。多くの選手が世界の舞台へ羽ばたき、活躍することができました。



ぐんまプレキッズ



ぐんまマラソン



こども・子育て支援

事業充当額：54,423,995 円

【事業内容】

群馬県では、多子世帯の経済的負担を軽減するため、認可保育所・認定こども園等を利用する第3子以降の3歳未満児の保育料を無料化している市町村に対し、その財源を補助する事業を行っています。また、先天性疾患を早期に発見して治療につなげるため、先天性代謝異常等検査を公費負担の対象とし、全ての妊婦が安心して出産できる環境を整備しています。さらに、毎年11月を中心に児童虐待防止を啓発する『オレンジリボンキャンペーン』を実施するほか、様々な理由により高校を中退したこどもや、中学を卒業したものの進路が決まっていないこどもが、再学習や就労など社会的自立に向けた新たな一方を踏み出せるよう、支援を行っています。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は、こどもを3人以上扶養する家庭に対する保育料支援制度の財源の一部として活用させていただきました。また、先天性代謝異常等検査について、既存の20疾患に加え、新たに2疾患を公費負担の対象とすることができました。さらに、『オレンジリボンキャンペーン』での広報啓発活動や、高校中退者や進路未定の中学校卒業者等一人ひとりの状況に応じた支援の財源の一部に活用させていただきました。



保育所での保育の様子



『オレンジリボンキャンペーン』
広報啓発活動の様子



「学校を離れてしまった子ども
・保護者向けパンフレット」



福祉の充実

事業充当額：8,518,600 円

【事業内容 1】

少子化が進む中、子どもを育てやすい環境づくりが求められています。

群馬県では、子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、県内どこに住んでいても、子どもたちが安心して必要な医療が受けられるよう、市町村と協力し、高校生世代までの子どもの医療費の助成を行っています。

入院・通院ともに高校生世代までを対象とする本県の助成制度は、所得制限や受診時における窓口での自己負担のない手厚い制度です。

【寄附金の活用結果 1】

皆様からお寄せいただいた寄附金は、子ども医療費助成事業の財源の一部として活用させていただきました。



小児科を受診する子ども

【事業内容 2】

近年、芸術文化活動を通じて障害のある人の自立と社会参加を促す取組が注目を集めています。群馬県では、障害のある人の芸術文化活動の拠点となる「群馬県障害者芸術文化活動支援センター『こ・ふぁん』」を運営し、様々な相談への対応のほか、福祉事業所職員等を対象とした研修会、障害のある人のアート展の開催などに取り組みます。

【寄附金の活用結果 2】

皆様からお寄せいただいた寄附金は、ペイントワークショップや展示会の開催など障害のある人が芸術文化に触れる機会を生み出す事業に活用させていただきました。



全身で絵を描く「ペイントワークショップ」



障害者アートイベント「DELICATO/2024展」



ぐんまの動物愛護推進

事業充当額：8,468,000 円

【事業内容】

群馬県では、人と動物が共生できる豊かな社会の実現に向けた動物愛護の推進に関する様々な取組を実施しています。

その1つとして、飼い主のいない猫対策支援事業では、殺処分減少を目的に地域での飼い主のいない猫への繁殖防止と環境保全活動（いわゆる「地域猫活動」）の支援を県獣医師会や動物愛護団体と協力して行っています。

また、犬猫の譲渡事業にも力を入れており、動物愛護団体と協力・連携してより一層の譲渡につながるよう取り組んでいます。県動物愛護センターで譲渡を待つ間、病気・ケガの治療や疾病予防対策などの健康管理を行うなど、譲渡希望者が安心してセンターから犬や猫の譲渡を受けられる環境づくりに努めています。

【寄附金の活用結果】

飼い主のいない猫対策支援事業では、皆様からお寄せいただいた寄附金を活用して、令和6年度は新たに3地域が活動を開始することができ、また49匹に不妊去勢手術を実施することができました。

また、犬猫の譲渡事業では動物愛護センターでの病気・ケガの治療や健康管理に必要なワクチン、寄生虫駆除薬等の動物用医薬品のほかペット用品の購入、休日の犬猫への給餌給水のお世話等に活用させていただき、県動物愛護センターが保護収容した犬猫214匹を、新しい飼い主へ譲渡することができました。

そのほか、これまでいただいた寄附金をもとに、老朽化が進んでいた動物運搬車2台を空調付きのものに更新することができました。



ミルクを飲む子猫



新たに導入した動物運搬車



尾瀬の自然保護

事業充当額：14,630,580 円

【事業内容】

美しい景観と貴重な生態系が保たれている尾瀬国立公園には、毎年多くの登山者が訪れます。尾瀬の自然を守り、登山者の安全を確保するために、群馬県は関係者と連携して登山道の整備を行っています。

また、尾瀬国立公園の西端に位置する至仏山は、高山植物の宝庫であり、日本百名山にも数えられるなど、多くの登山者に親しまれています。しかし、長年にわたる登山の影響により、登山道周辺の植生荒廃や裸地化などの問題が生じているため、至仏山の保全・植生回復にも取り組んでいます。

さらに、尾瀬国立公園では、ニホンジカの増加・生息域拡大による食害や湿原の踏み荒らし等が進行し、植生・生態系への影響が深刻化しています。関係者と協力して大規模な保護柵を設置し、尾瀬国立公園の希少な植生・生態系をニホンジカの被害から保護しています。

【寄附金の活用結果】

尾瀬における工事には、ヘリコプターでの資材運搬や多雪による破損の補修等、山岳地ならではの特殊事情により多くの経費がかかります。皆様からお寄せいただいた寄附金を活用することで、県管理木道の補修などを行い、尾瀬を訪れた登山者の方のために、安全な木道を整備することができました。また、至仏山の荒廃防止対策として、登山道の補修や周辺の植生保護の取り組み、ニホンジカ対策として、希少な植生を守るための保護柵を設置することができました。



保護柵設置の様子



木道の更新



ぐんま緑の県民基金

事業充当額：6,119,750 円

【事業内容】

県土面積の3分の2を占める群馬県の森林は、豊かな水を育み、災害を防止するなど私たちの暮らしを支え、多くの恵みをもたらす県民共有の財産です。

しかし、適正に管理が行われずに放置された森林は、これらの機能を十分に発揮できず、土砂災害発生などの危険性が高まります。

群馬県では、この大切な森林を守り、育て、次世代に引き継いでいくため、目標である「豊かな水を育み、災害に強い森林づくり」と「里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造」の実現に向けて、ぐんま緑の県民基金事業による様々な施策に取り組んでいます。

【寄附金の活用結果】

ぐんま緑の県民基金事業では、皆様からお寄せいただいた寄附金を活用し、災害に強い森林づくりのため、経営が成り立たない奥山の森林等の整備を実施しました。

また、ボランティア団体等による里山・平地林の整備により、野生獣類の出没抑制や道路沿いの森林整備による通行の安全確保など、安全・安心な生活環境の改善に向けた取組や、児童生徒などを対象とした森林環境教育の推進、貴重な動植物の生息域を保護する活動も実施しました。



整備された森林の様子



森林環境教育の様子



農産物生産振興

事業充当額：4,618,185 円

【事業内容】

群馬県では、標高差に富んだ地域の特性を生かしてキャベツやキュウリ、コンニャク、ウメを始めとした数多くの農産物が生産されています。また、イチゴやリンゴ、ナシなどの観光農園も多く、魅力あふれる多彩な農業経営が行われています。しかし、近年では地球温暖化による気候変動が激しく、農業者からは厳しい環境下でも安定して生産できる品種の開発や栽培方法の改良が求められています。群馬県農業技術センターでは、試験研究を通じて群馬県の農業生産に貢献するために、新しい品種の育成や技術開発を日々行っています。

【寄附金の活用結果】

皆様からお寄せいただいた寄附金は、群馬県の農産物の生産振興のため、新しい品種の育成や栽培技術の開発などに活用しました。例えば、近年育成されたリンゴ品種「紅鶴」は、果皮が鮮やかに着色し、食感の良さと濃厚な食味が特徴です。寄附金により、安定生産を可能にする栽培方法について検討して成果を得ることができました。得られた成果については、講習会や各種研修会などを通じて、生産現場へ情報提供し、普及を図っていきます。



群馬県育成リンゴ品種「紅鶴」



嬭恋村キャベツ畑



ヒルクライム開催支援事業

事業充当額：444,400 円

【事業内容】

群馬県内で開催される「榛名山ヒルクライム」及び「まえばし赤城山ヒルクライム」は県内外から多くのサイクリストが参加する県内最大級の自転車イベントです。

一般道を利用したイベントであることから、適切な道路環境整備を行うことが重要です。

【寄附金の活用結果】

令和6年度は、「榛名山ヒルクライム」「まえばし赤城山ヒルクライム」の両イベントとも開催されました。

開催にあたり、両イベントのコースとして使用されている道路の除草費用に活用させていただきました。



榛名山ヒルクライム開催状況



道路の除草状況（前橋赤城線）



嬭恋高校修学支援

事業充当額：1,039,650 円

【事業内容】

嬭恋高校は、群馬県の北西部に位置する、1 学年 44 人定員の小さな学校ですが、2 人のメダリストを含む 6 人のオリンピックスケート選手を輩出するなど、スピードスケートの強豪校として全国で広く知られています。

群馬から世界に羽ばたくアスリートを育成するため、スケート及びスキー競技において、県内外から生徒を受け入れています。

【寄附金の活用結果】

お寄せいただいた寄附金は、下宿しながら充実した高校生活を送っている、将来有望な選手への支援として、大切に活用させていただきました。



スケート競技



スキー競技



県政一般

事業充当額：282,700,000 円

【事業内容・寄附金の活用結果】

今後も群馬県を更に輝かせ、2040年に目指す、「年齢、性別、国籍、障害の有無等に関わらず、すべての県民が誰一人取り残されることなく、自らが思い描く人生を生き、幸福を実感できる自立分散型の社会」を実現させるため、積極的な取組を進めてまいりますので、引き続き、群馬県に対して温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。



ビジョンが目指す

2040年の群馬県の姿

ビジョンは、2040年までの群馬県を取り巻くさまざまな環境の変化を見通した上で、県民の幸福度の向上に向けた「目指す姿」と「実現へのロードマップ」をバックキャスト思考で描いたものです。

● 目指す姿

年齢や性別、国籍、障害の有無等にかかわらず、
すべての県民が、誰一人取り残されることなく、
自ら思い描く人生を生き、幸福を実感できる自立分散型の社会

● 計画期間

2021年～2040年(20年間) ※計画期間中も、常に時代の大きな変化を読み取り柔軟に対応する。

